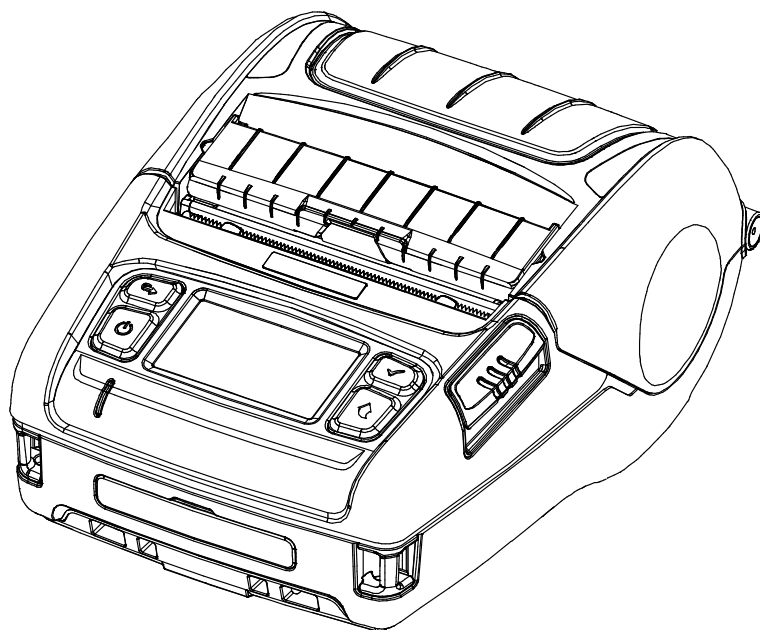


BIXOLON®

取扱説明書

SPP-L3000

モバイルプリンター
Rev. 1.02



<http://www.bixolon.co.kr>

製品紹介

SPP-L3000は、ラベル専用感熱式3インチモバイルプリンターです。小柄で軽いデザインで、台紙剥離、用紙ガイド、液晶を備えていて、Bluetoothと無線LANに同時接続可能なスマートラベリングに適合しています。

※ 主な特長



1. ラベル専用3インチモバイルプリンター
2. 最大127mm/秒(5ips)の印字速度
3. 軽量でコンパクトサイズ (119mm x 159mm x 79mm)
4. 台紙剥離対応
5. 用紙ガイド対応 (用紙幅25 ~ 80mm調整可能)
6. 多様な無線通信対応 (Bluetooth V4.1(Classic / LE)、無線LAN 802.11 a/b/g/n)

プリンターを新しくお買い上げの方は、ご使用になる前、本書の内容を必ずお読みください。




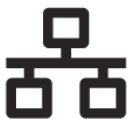
※ 信頼できる純正の消耗品をお使いください!

類似品(再生品)のご使用による製品損傷などに対しては、品質の保証およびサービスの責任を負いかねます。

安全情報

 警告	身体に深刻な傷害を負う可能性のある危険を避けるため、注意を払って従うべき内容です。
 注意	身体の軽い傷害、機器の故障、またはデータの損失を避けるため、従うべき内容です。

記号情報

	DC (直流)
	エラー、警告、注意
	USB
	イーサネット

各マニュアルのご案内

本書には、製品のご使用のための基本的な事項と応急処置に関する内容が記述されています。

※ 技術に関する内容は、次のように各カテゴリーに合ったマニュアルをご参照ください。

1. ソフトウェア類のマニュアル

本製品の使用に必要なソフトウェアのマニュアル、またはそのようなソフトウェアの開発に必要なマニュアルです。

- Unified Label Utility-IIマニュアル
- Windowsドライバーマニュアル
- Windows SDKマニュアル
- Android SDKマニュアル
- iOS SDKマニュアル
- ネット設定ツール(Net Configuration Tool)マニュアル
- フォントダウンロードマニュアル
- ラベルデザインアプリケーションマニュアル

2. Bluetooth、無線LANに関するマニュアル

- Bluetooth機能付きの端末(PDA、PCなど)との接続方法を説明します。
- Infrastructure、またはソフトウェアAPモードでの接続方法を説明します。

3. 制御コマンドマニュアル

本製品に使用可能な制御コマンドの種類や機能を説明します。

プリンターの安全上のご注意

製品が正しく使われ、危険や物的損害が発生することを予防するための内容であるため、必ずお守りください。

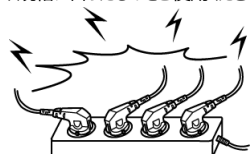


警告

下記の事項が守られなかった場合、身体に深刻な傷害を負う可能性があります。

一つのコンセントに複数の電源プラグを同時に接続しないでください。

- 過熱および火災の恐れがあります。
- 電源プラグが濡れていたり、汚れていたりする場合は、ご使用になる前によく拭いてください。
- 電源コンセントのソケットにプラグがしっかりとハマらない場合は、ご使用をご遠慮ください。
- 延長コードのご使用の際には、規格に合ったものをご使用ください。



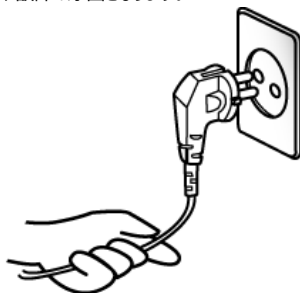
アダプターは、必ず製品に同梱されているものをご使用ください。

- その以外のアダプターをご使用は危険です。



電源のプラグを抜く時、電源コードを引っ張らないでください。

- ケーブルが破損し、火災や故障の原因となります。



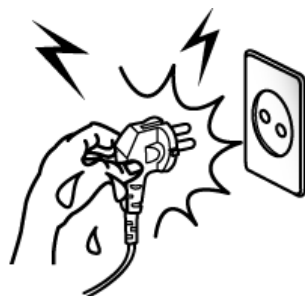
プラスチックの袋は、お子様の手の届かない場所に保管してください。

- 頭に袋を被るなどの遊びで危険になる恐れがあります。



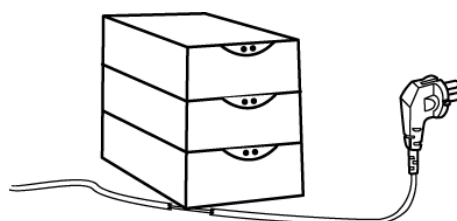
濡れた手で電源プラグに触れないでください。

- 感電の恐れがあります。



電源コードを無理矢理曲げたり、重いものを乗せたりしないでください。

- ケーブルが破損し、火災や故障の原因となります。





注意

下記の事項が守られなかった場合、身体の軽い傷害、機器の故障、またはデータの損失が発生する可能性があります。

プリンターから煙や異臭、異音などの異常が見られた時は、直ちに電源を切り、以下の処置をしてください。

- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 煙が収まったことを確認してから、お買い上げの販売店までご連絡ください。



乾燥剤はお子様手の届かないところに保管してください。

- お子様が増えてしまう恐れがあります。



安定した場所に設置してください。

- プリンターが倒れたりすると、製品が破損したり、人が怪我する恐れがあります。



部品は正規品をご使用になり、ご自分で分離・修理・改造しないでください。

- 修理の際には、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
- 怪我の恐れがありますので、オートカッターには触れないでください。



プリンター内部に水や異物が入らないようご注意ください。

- 水や異物が入った場合、まずプリンター本体の電源を落とし、電源プラグをコンセントから抜いた後、お買い上げの販売店までご連絡ください。



プリンターが故障したままご使用にならないでください。火災や感電の原因となります。

- 直ちにプリンター本体の電源を落とし、電源プラグをコンセントから抜いた後、お買い上げの販売店までご連絡ください。



バッテリー類の安全上のご注意

警告

1. 使用上記載の充電時間以上過ぎてもバッテリーが充電されない場合、充電を中止し、ご購入の販売店までご連絡ください。
2. 保管時および使用時には、バッテリーが液体（水、塩分を含めた水分など）に接しないようにご注意ください。過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
3. バッテリーを50℃以上の高熱に晒したり、高温高湿な環境で使用および保管しないようにご注意ください。過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。尚、バッテリーの寿命や性能が低下する原因になることもあります。特に、火の近いところに置いたり、ヒーターなどの暖房器具の近くに保管した場合、爆発の恐れがあります。
4. バッテリーを電子レンジや、炊飯器などの高圧調理器具に入れないようにご注意ください。過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
5. バッテリーを直射日光の当たるところや、車内などの高温の場所に放置しないようにご注意ください。バッテリーの寿命や性能の低下、もしくは、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
6. ご使用の際、下記の温度範囲をご確認ください。この範囲外の温度でご使用の場合、バッテリーの寿命や性能の低下、もしくは、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
 - 充電時：0 ～ 40℃
 - 動作時：-15 ～ 50℃
 - 長期保管時（30日間以上）：-15 ～ 40℃
7. バッテリーの充電時は、当社承認のアダプターやチャージャーであることをお確かめください。保証外のアダプターやチャージャーをお使いの場合、バッテリーの寿命や性能の低下、もしくは、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
8. バッテリーをプリンターに取り付ける際には、(+)端子と(-)端子の位置をお確かめください。取り付けの方向が間違っている場合、バッテリー内部の異常な化学反応により、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
9. バッテリーの(+)端子や(-)端子に金属素材の物質が触れないようにご注意ください。尚、金属素材の物体（ネックレス、ヘアピン、コインなど）と一緒に保管したり、運搬したりしないようにご注意ください。過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
10. 静電気が発生しやすい環境で、バッテリーを使用しないようにご注意ください。保護装置の損傷により、バッテリーの寿命や性能の低下、もしくは、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
11. バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないようにご注意ください。バッテリー内部の保護装置の損傷により、バッテリーの寿命や性能の低下、もしくは、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
12. バッテリーを分解したり、改造しないようにご注意ください。本バッテリーは、内部に危険を防止するための保護装置があります。これの損傷により、バッテリーの寿命や性能の低下、もしくは、過熱、破裂、発火などの原因になることがあります。
13. バッテリー内部から零れた物質が目や肌に飛び散った場合は、すぐに流水で洗い流し、お近くの病院を訪問してく

ださい。

14. バッテリーは、子供や幼児の手の届かない場所に保管してください。もしバッテリーの内容物などを飲み込んだ場合、すぐにお近くの病院に連絡してください。
15. バッテリーの使用、保管、充電の際、異様な匂い、過熱、変色、変形、漏出などが感知出来た場合、すぐにプリンターからバッテリーを取り外すか、チャージャーの接続を解除してください。

推奨

1. 本ガイドに記載された充電時間以上、充電しないでください。バッテリーの寿命や性能の低下の原因になることがあります。
2. バッテリーが長期間使われないと予想される場合、プリンターから取り外し、湿度の低い場所に保管してください。
3. プリンターのご使用の後は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままにしておいた場合、バッテリーの寿命や性能の低下の原因になることがあります。
4. 長期間使われてないバッテリーは、正常に充電できない場合があります。長期間プリンターを使わない場合でも、バッテリーは約6ヶ月に1回の周期で充電してください。
5. バッテリーの(+)端子や(-)端子に汚れが見つかった場合、乾いた布できれいに拭き取ってください。バッテリーの端子の汚れは、プリンターとの接続が不安定にさせ、電源が切れるか充電されないなどの原因になることがあります。

廃棄

1. 本バッテリーの廃棄の際には、完全に放電状態で、各端子をテープで遮断した上、法律上定められた手続きに従い、指定された場所に捨ててください。

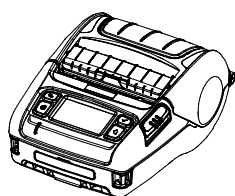
目次

1. 構成品の確認	10
2. 製品の主な名称	11
3. 設置および使用方法	12
3-1 バッテリーの取り付け	12
3-2 バッテリーの充電	12
3-2-1 AC/DCアダプターの使用	12
3-2-2 バッテリー充電クレードルの使用（別売品）	13
3-2-3 4連バッテリー充電クレードル（別売品）	14
3-3 用紙の取替	16
3-4 台紙剥離の使用	17
3-5 ベルトストラップの使用	18
3-6 ショルダーストラップの使用（別売品）	19
3-7 3インチ幅の用紙の使用	19
3-8 ファンフォールド用紙の使用	20
3-9 ボタン操作部の使用	21
3-10 推奨用紙	22
4. セルフテスト印字	23
5. 液晶画面メニュー	25
6. 外部デバイスとの接続	27
6-1 BLUETOOTH、無線LAN接続	27
6-2 インタフェースケーブルの接続	28
6-3 固定型インタフェースケーブルの接続	29
7. プリンターのお手入れ	30
8. 仕様について	31
8-1 仕様	31
8-2 ラベルの材質	32

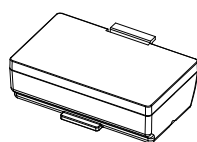
1. 構成品の確認

プリンターの梱包箱の中に、下図の品目が全て含まれていることをご確認ください。
下図と異なったり、入っていない品目がある場合、お買い上げの販売店までご連絡ください。

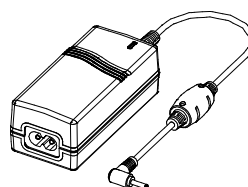
※ 基本同梱品



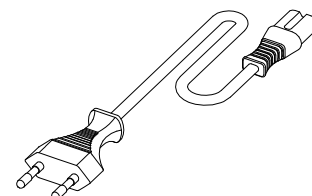
SPP-L3000



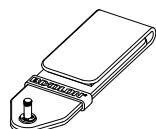
バッテリー



AC/DCアダプター



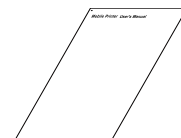
電源コード



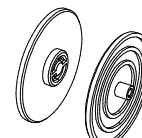
ベルトストラップ



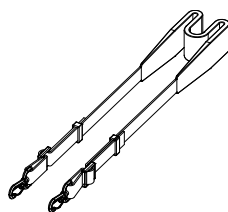
CD



設置ガイド

用紙ディスク
(芯径2mm)

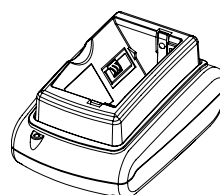
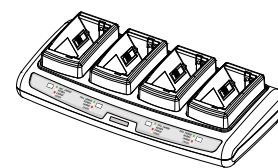
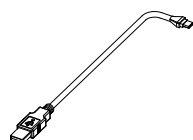
※ 別売オプション品



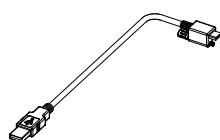
ショルダーストラップ



クリーニングペン

バッテリー充電
クレードル4連バッテリー充電
クレードル

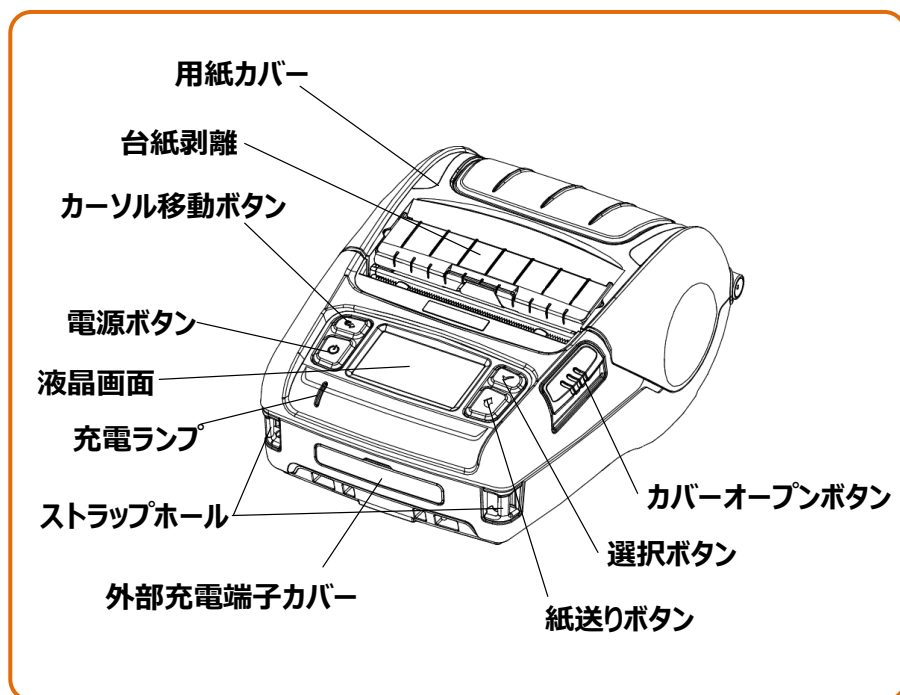
通信ケーブル



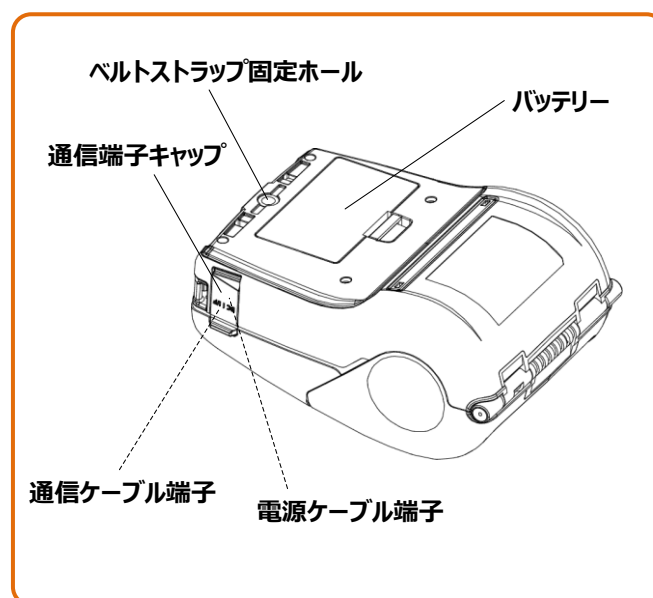
固定型通信ケーブル

2. 製品の主な名称

• 前面

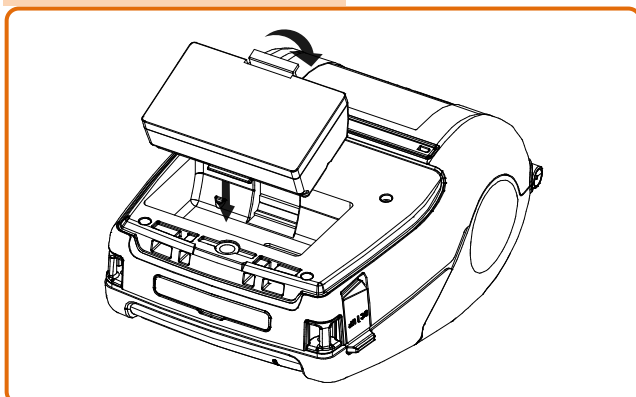


• 背面



3. 設置および使用方法

3-1 バッテリーの取り付け



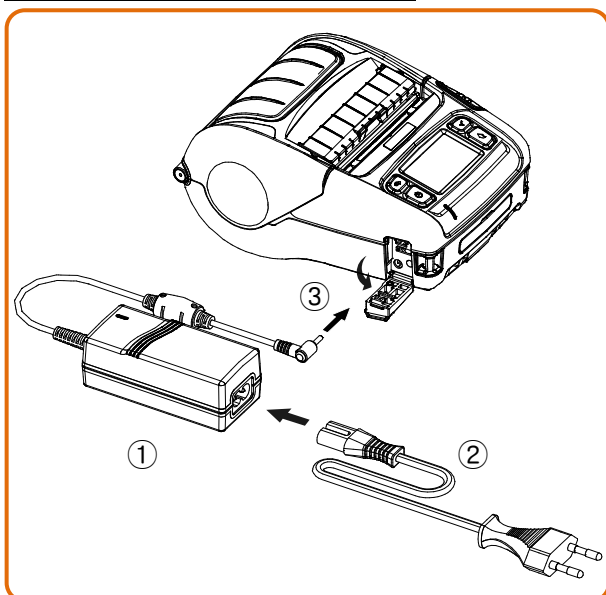
- 1) 左図のようにプリンターの背面にバッテリーのブックを取り付けてください。
- 2) カチッと音がするまでバッテリーを押し込んでください。

参考

製品の販売時には、バッテリーは充電されていません。ご使用になる前に、まずバッテリーを充電してください。
(AC/DCアダプターまたは、別売品のバッテリー充電クレードル、4連バッテリー充電クレードルなどをご利用ください)

3-2 バッテリーの充電

3-2-1 AC/DCアダプターの使用



- 1) まずプリンターの電源を切ってください。
- 2) アダプター①に電源コード②を接続し、AC電源に接続してください。
- 3) ③の外部インタフェース保護キャップを開けてください。
- 4) 充電端子にアダプターを接続してください。

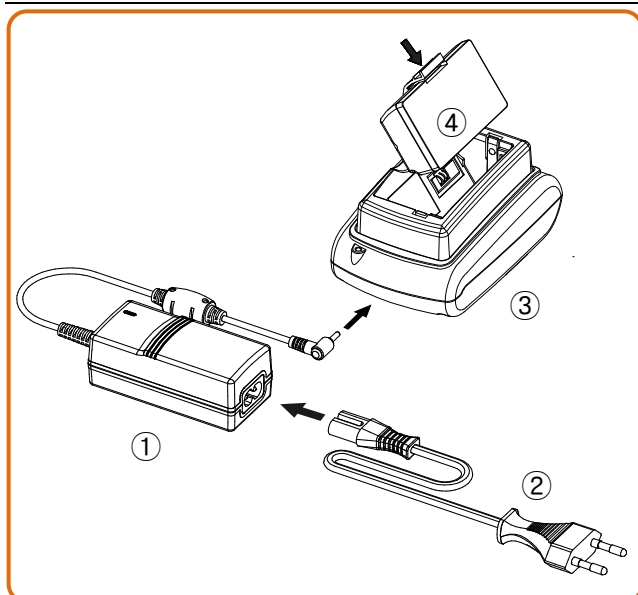
参考

バッテリーの充電ステータスは、下表のようにLED表示ランプから確認してください。

充電表示ランプ	充電ステータス	充電所要時間
赤色点灯	充電中	3時間
緑色点灯	充電完了	
赤色点滅	バッテリー異常	

<p>⚠ 注意</p>	<p>当社ご提供の専用アダプター以外の製品をお使いの場合、プリンターに深刻な損傷が発生する恐れがあります。当社はそのような損傷とそれによる被害に対する責任は負いかねます。</p>
<p>⚠ 警告</p>	<p>バッテリー充電の際は、プリンターの電源を必ず切ってください。</p>

3-2-2 バッテリー充電クレードルの使用（別売品）

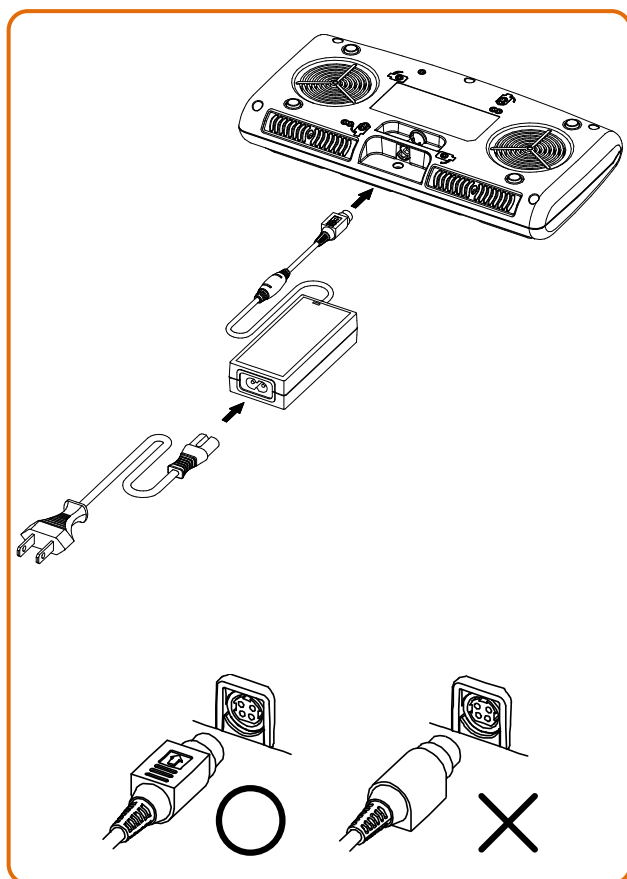


- 1) チャージャー①に電源コード ②を接続してください。
- 2) バッテリー充電クレードル ③の電源コネクタにチャージャー ①を接続してください。
- 3) 電源コード ②をコンセントに差し込んでください。
- 4) カチッと音がするまでバッテリー④をクレードル ③に差し込んでください。

<p>⚠ 注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> - バッテリー充電クレードルをご使用の際、当社ご提供の専用チャージャー以外の製品をお使いの場合、プリンターに深刻な損傷が発生する恐れがあります。当社はそのような損傷とそれによる被害に対する責任は負いかねます。 - バッテリー充電クレードルのご使用には、専用のチャージャーが必要です。（市販のアダプターはご使用になれません）
--------------------	--

3-2-3 4連バッテリー充電クレードル（別売品）

3-2-3-1 ケーブルの接続

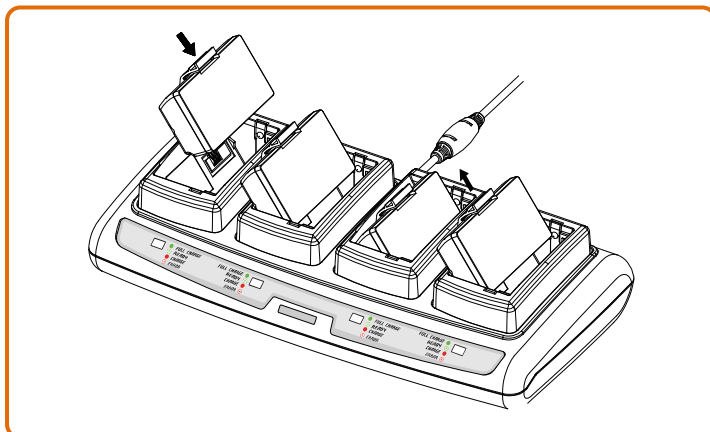


- 1) 電源コードをアダプターに接続し、そのアダプターを4連バッテリー充電クレードルの電源コネクタに接続してください。
- 2) 電源コードをコンセントに差し込んでください。入力電源は、100~240VAC、50/60Hz、1.0Aです。
- 3) 電源が通ると、黄色・緑色・赤色の表示ランプが3秒間点灯され、自己診断を行います。

**警告**

指定されたAC/DCアダプターをご使用ください。（12VDC、3A）

3-2-3-2 バッテリーの充電



- 1) 左図のように4連バッテリー充電クレードルにバッテリーを取り付けてください。
- 2) バッテリーの取り付けの際には、取り付け部の底までちゃんと差し込んでください。
- 3) バッテリーが正しく取り付けられた場合、すぐに充電が始まります。
- 4) バッテリーを取り外す際には、左図の矢印の方向に抜いてください。

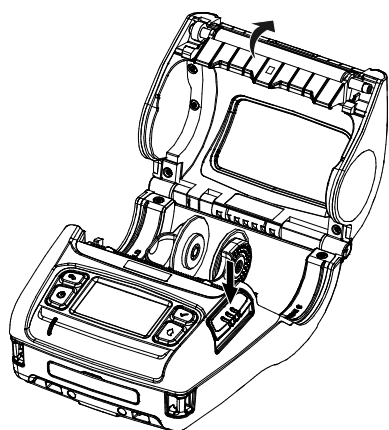
 **参考**

バッテリーの充電ステータスは下表の通りです。

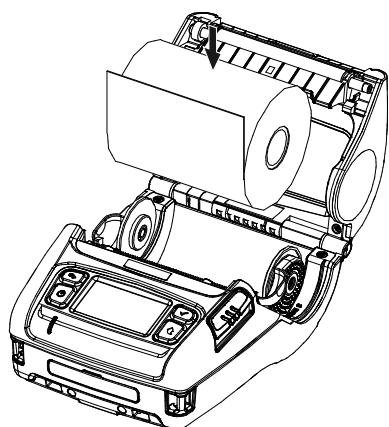
表示ランプ	充電ステータス	充電所要時間
赤色点灯	充電中	4時間
緑色点滅	8割充電	
緑色点灯	充電完了	
赤色点滅	バッテリー異常	

 **警告**

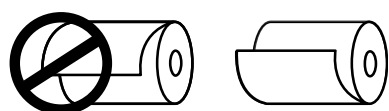
- 表示ランプの赤色が点滅する場合、バッテリーを一度取り外し、再度取り付けてください。
- 上記を4~5回繰り返しても赤色が点滅する場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- 充電所要時間は、充電器のタイプおよび外部の温度により異なる場合があります。

3-3 用紙の取替

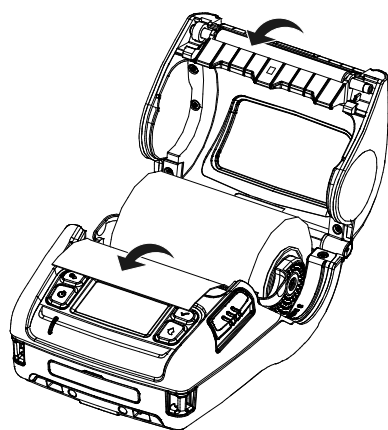
1) カバーオープンボタンを押して用紙カバーを開けます。



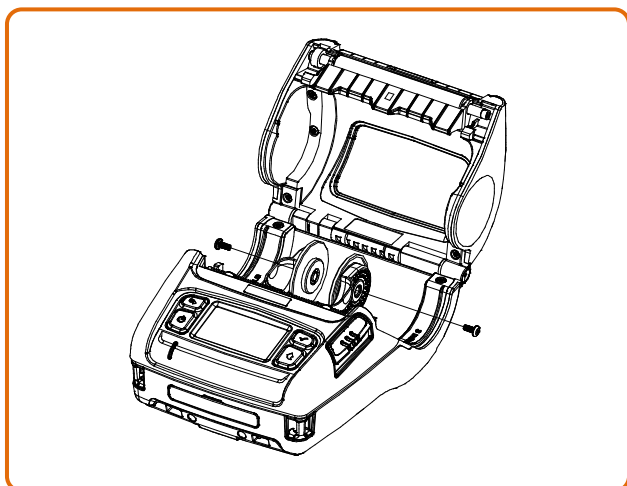
2) 左図のように用紙を入れてください。
(使い切った用紙の芯が残っている場合、先に取り除いてください)



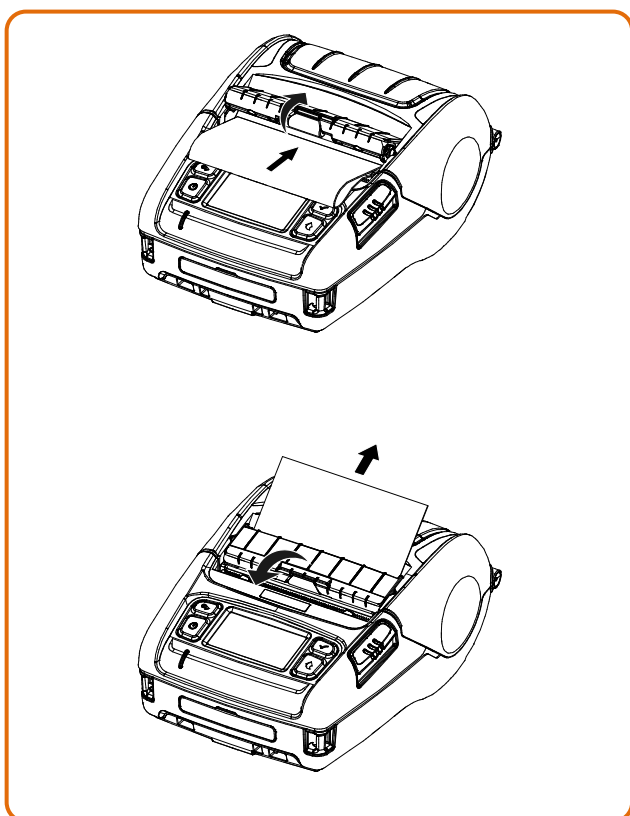
3) 用紙を入れる際には、用紙巻きの向きをご確認ください。



4) 左図のように用紙を少し前に出し、それを噛ませるようにカバーを閉じます。

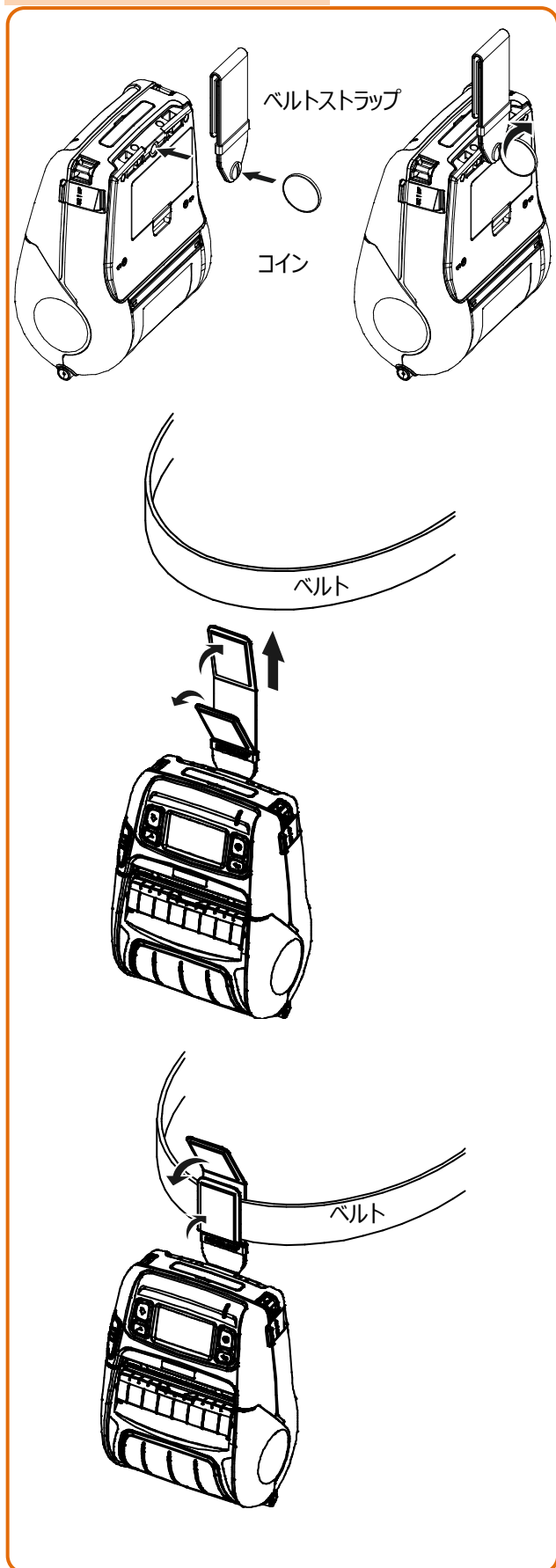
**📎 参考**

お買い上げ時のデフォルトの用紙の芯径は、19mmになっています。ご使用の用紙の芯径がこれより小さい場合は、左図のように用紙のディスクを取り外し、プリンタに同梱されている12mmの用紙ディスクに入れ替えてからご使用ください。

3-4 台紙剥離の使用

1) 左図のように台紙剥離を開けて、その隙間から用紙を押し入れ、通してください。

2) 左図のように台紙剥離を閉じ、用紙を引っ張ってピンと張らせてください。

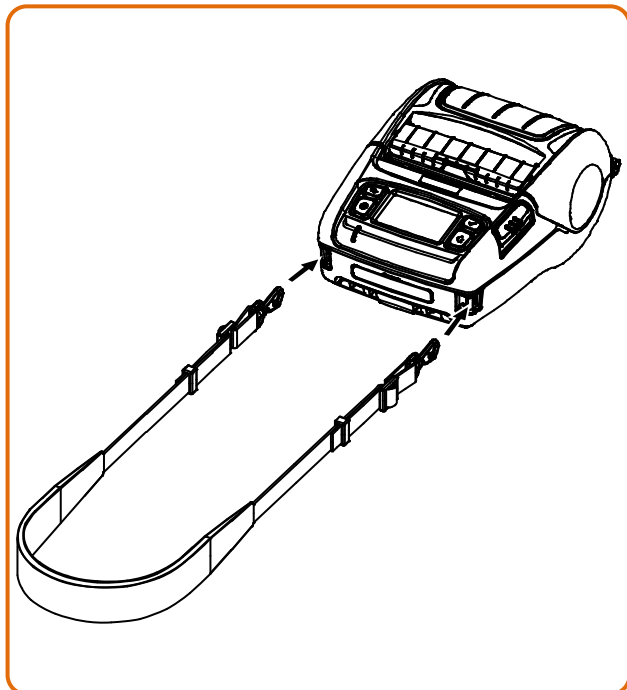
3-5 ベルトストラップの使用

1) ベルトストラップの固定穴に専用のネジを入れてください。

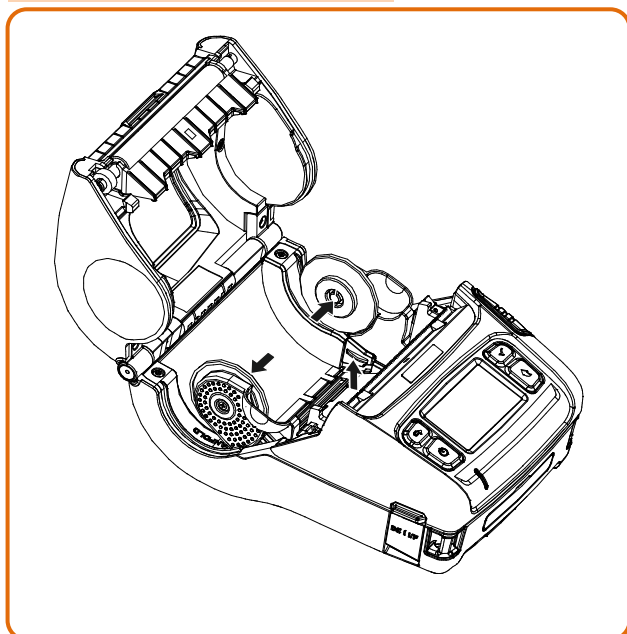
2) 左図のようにコインなどのもので、ベルトストラップのネジを締めてください。

3) ベルトストラップの面ファスナーを広げて、ベルトに挟めてください。

4) 左図のように面ファスナーを接着してベルトに固定してください。

3-6 ショルダーストラップの使用（別売品）

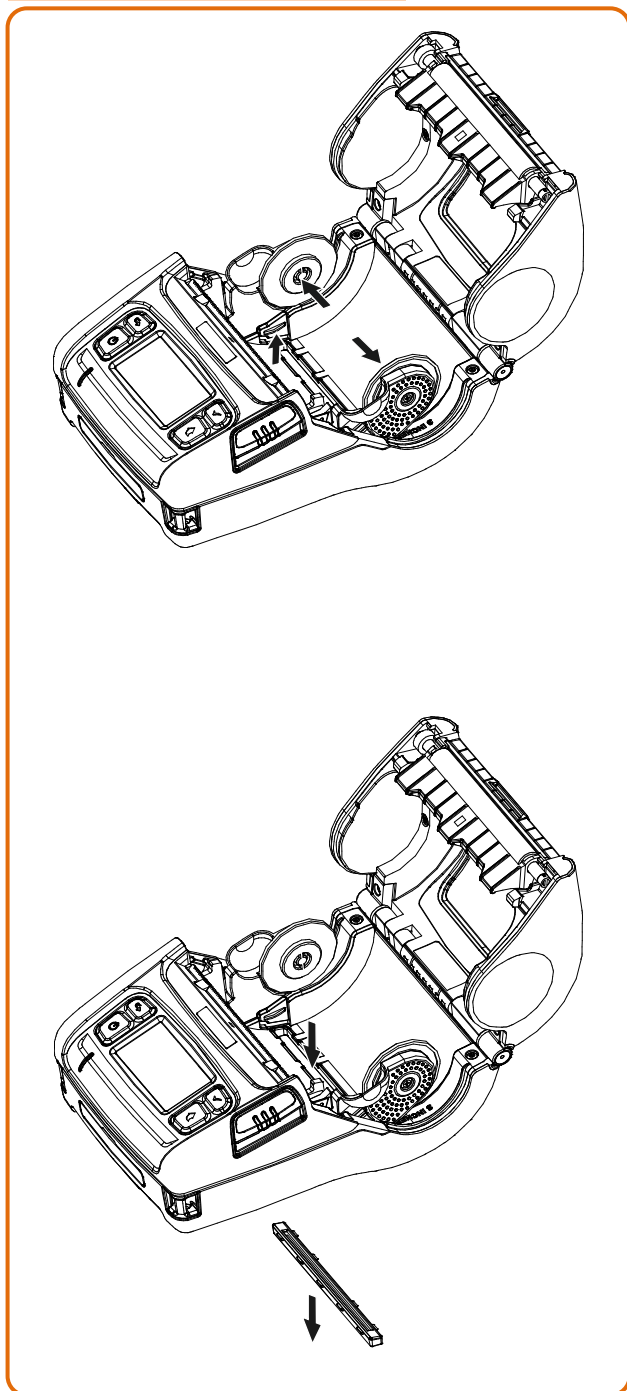
左図のようにショルダーストラップのフックをプリンターに締結してご使用ください。

3-7 3インチ幅の用紙の使用

左図のように用紙ガイドを広げて幅を調整し、ガイドホルダーを持ち上げて用紙ガイドの位置を固定してください。

参考

幅が3インチ（80mm）の用紙をご使用になる時のみ、適用してください。

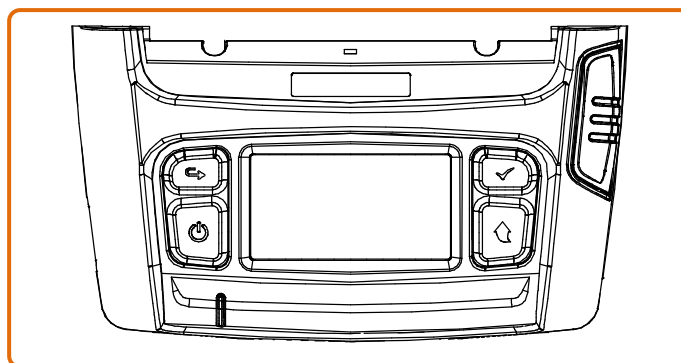
3-8 ファンフォールド用紙の使用

1) 左図のように用紙ガイドを広げて幅を調整し、ガイドホルダーを持ち上げて用紙ガイドの位置を固定してください。

2) 左図のように背面のスリットのカバーを、製品の内側から押して外してください。

3) 開いたスリットの外側から内側に向けてファンフォールド用紙を差し込んでセットしてください。

3-9 ボタン操作部の使用



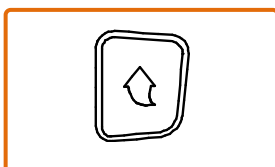
● 電源ボタン



このボタンは、電源の入/切の際と、液晶画面表示をメイン画面へ戻す時/選択動作の実行の時などに使います。

- 1) プリンターの電源が切の時、このボタンを約2秒間押し続けていると、電源が入ります。
- 2) プリンターの電源が入っている時、このボタンを約2秒間押し続けていると、電源が落ちます。
- 3) 液晶画面からメニューを操作する際には、メイン画面へ戻るか、選択された動作を実行する時に使われます。

● 紙送りボタン



このボタンは、紙の排出と、液晶画面の表示を全画面に戻す時などに使います。

- 1) プリンターの起動中にずっとこのボタンを押したままにしていると、セルフテストページが印字されます。
- 2) プリンターが起動してから、待機状態でこのボタンを押すと、用紙が排出されます。
- 3) 液晶画面からメニューを操作する際には、全画面へ戻る時に使われます。

● カーソルボタン



このボタンは、液晶画面のメニューのカーソルを移動する時に使います。

液晶画面からメニューを操作する際、このボタンを押す度にカーソルが左→右、上→下のメニューへ1つずつ移動されます。

● 選択ボタン



このボタンは、液晶画面のメニューを選択する時に使います。

液晶画面からメニューを操作する際、このボタンを押すと、カーソルが位置しているメニューが選択されるか、選択された設定が保存されます。

3-10 推奨用紙

下記リストは、当社が本製品での使用の適合性を検証している用紙です。このリスト以外の用紙をご使用の際の印字品質については保証しません。

• レシート用紙

モデル名	用紙厚	メーカー
TF50KS-E	65μm	日本製紙
PD 150R	75μm	王子製紙
PD 160R	75μm	王子製紙
P350	62μm	Kansaki Specialty Paper, Inc.
P220AG	65μm	三菱製紙
P220A	65μm	三菱製紙
F5041	65μm	Mitsubishi HitecPaper Flensburg GmbH

• ライナーレスラベル用紙

- T6087（用紙厚76μm）、Blumberg GmbH & Co. KG

4. セルフテスト印字

プリンターの初期設定の際、または、何らかの問題発生時に、セルフテスト印字を行うことで現時点のプリンターの設定情報を確認することができます。

セルフテスト印字の結果、プリンターの問題が見つからない場合、他のデバイスやソフトウェアをご確認ください。この機能は、他のデバイスやソフトウェアの動作とは独立しています。

● セルフテスト印字方法


- 1) プリンターの電源を入れ、液晶画面の「Information」→「System」→「Config Print」メニューへ移動します。
- 2) 電源ボタン（Print）を押すと、セルフテスト印字が始まります。
- 3) 1ページ目にはプリンターの設定情報が印字され、2ページ目には無線インタフェース情報が印字されます。
- 4) 無線インタフェース情報まで印字が終わると、セルフテスト印字は自動的に終了されます。

● セルフテスト印字の例示


BIXOLON SPP-L3000 CONFIGURATION	
FIRMWARE VERSION	: V01.00 STD 010118
EMULATION	: SLCS & BPL-Z & BPL-C
PRINT DARKNESS	: 0/30
PRINT SPEED	: 5 IPS
TEAR OFF VALUE	: +000 DOT
TEAR OPTION	: TEAR-OFF
PRINT OFFSET	: +0000 DOT
POWER-UP ACTION	: NO ACTION
MEDIA TYPE	: BLACKMARK PAPER(REAR)
SENSOR TYPE	: REAR REFLECT
PRINT METHOD	: DIRECT THERMAL
LABEL LENGTH	: 1013 DOT
LABEL WIDTH	: 576 DOT
BAUD RATE	: 115200
PARITY	: NONE
DATA BIT(S)	: 8
STOP BIT(S)	: 1
HAND SHAKING	: HARDWARE
USB SERIAL NUMBER	: 00000000000001
BPL-Z CODEPAGE	: CP-850(SBE. USA-1 CHARSET)
SLCS CODEPAGE	: WCP1252-LATIN1

SLCS ICS	: U.S.A
<hr/>	
CONFIGURATION CONTROL STATUS	
<hr/>	
PRINT SPEED	: COMMAND
PRINT DARKNESS	: COMMAND
PRINT WIDTH	: COMMAND
PRINT OFFSET	: COMMAND
TEAR OFF	: COMMAND
MEDIA TYPE	: COMMAND
LANGUAGE	: COMMAND
<hr/>	

(Bluetooth機種の場合)

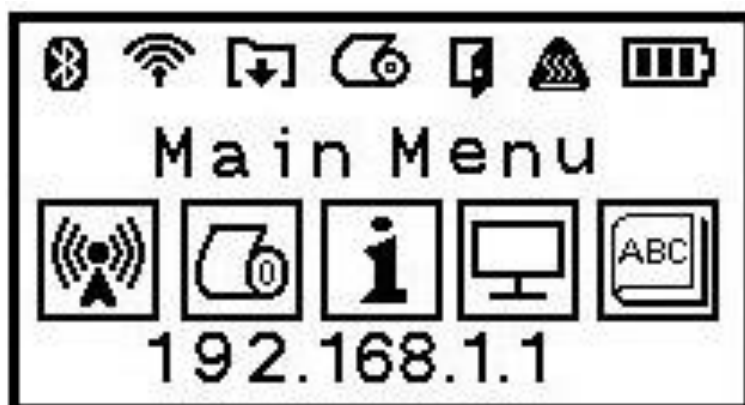
<hr/>	
RF INTERFACE STATUS (BT)	
<hr/>	
BLUETOOTH F/W VER	: 2.0.4
MAC ADDRESS	
	
74F07DE3D121	
FRIENDLY NAME	: SPP-L3000
MODE	: CLASSIC
AUTH & ENCRYPT	: ENABLED
CONNECTION MODE	: 2

(無線LAN機種の場合)

<hr/>	
RF INTERFACE STATUS (WLAN)	
<hr/>	
WLAN F/W VER	: 02.02(4002)
MAC ADDRESS	
	
74F07DE3D121	
SYSTEM NAME	: SPP-L3000
NETWORK MODE	: SOFT AP
FREQUENCY	:
(PRIORITY)2.4GHZ/5GHZ	
AUTHENTICATION	: OPEN
ENCRYPTION	: NONE
ESSID	: PRINTER_E3D121
DHCP	: DISABLED
IP ADDRESS	: 192.168.1.1
NETMASK	: 255.255.255.0
GATEWAY	: 192.168.1.2
PORT	: 9100
INACTIVITY TIME	: 10 SEC

5. 液晶画面メニュー






液晶画面からプリンターのステータスの表示および設定情報の確認ができます。



- 画面上部のアイコン

アイコン	説明
	Bluetooth非アクティブ状態/ ホストデバイス未接続
	Bluetoothアクティブ状態/ ホストデバイス接続
	無線LANのアクティブ状態/ 無線LANの信号強度表示
	無線LANの非アクティブ状態/ 設定されたアクセスポイントがサーチされず
	無線LANのアクティブ状態/ アクセスポイントへの接続パスワードエラー
	データの受信/ 印字/ 紙送り
	用紙切れ
	カバーオープン
	プリントヘッド過熱
	バッテリー残量表示

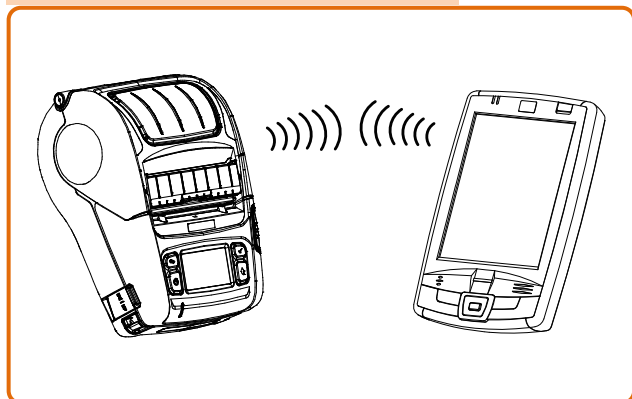
• メインメニューのアイコン

アイコン	説明
	<p>無線インタフェースの設定確認・変更</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Bluetooth <ul style="list-style-type: none"> - Name : デバイス名の確認 - Pair : ペ어링方法をSSP (Secure Simple Pairing) / PINコード入力から選択 - MACアドレスの確認 - LE / Classic modeモードの設定 - On / Offの設定 2) 無線LAN <ul style="list-style-type: none"> - 設定されたSSIDと暗号化の確認 - MACアドレスやIPアドレスの確認 - 動作モードとポートの確認 - On / Offの設定 - 設定初期化 - Simple connection (アプリと連動し、APへ簡単に接続)
	<p>用紙の設定確認・変更</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 用紙のタイプとセンサーの選択 <ul style="list-style-type: none"> - ラベル用紙 (自動検知 / 背面ブラックマーク / ギャップ) - レシート用紙 - ライナーレスラベル用紙 2) 印字濃度の調整 3) カット位置の調整 4) 台紙剥離の使用設定 / 剥離センサーの感度調整
	<p>プリンター情報/ 設定確認</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ファームウェア情報の確認 2) セルフテスト 3) バッテリー残量の確認
	<p>バックライト/ 節電/ 自動電源オフ時間の設定確認・変更</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) バックライトのオン・オフ設定 2) バックライトの自動オフ時間設定 3) 電源節約/ 電源自動オフ機能のオン・オフ設定 4) 電源節約/ 電源自動オフの時間設定
	<p>Hexダンプモードの設定</p>

6. 外部デバイスとの接続

本製品は、Bluetooth、無線LAN、インターフェースケーブルを利用して外部デバイスとの通信ができます。

6-1 Bluetooth、無線LAN接続



- 1) Bluetooth通信が可能なホスト端末（PDA、PCなど）に接続することができます。
- 2) ホスト端末側からサポートするBluetooth接続機能を使用してプリンターへ接続します。プリンターに内蔵されているNFCタグを利用すると、ホスト端末とプリンターの間の自動ペアリングが可能です。

参考

NFC自動ペアリングのためには、プリンター側面のロゴ（下図）にホストデバイスを近くかざしてください。



参考

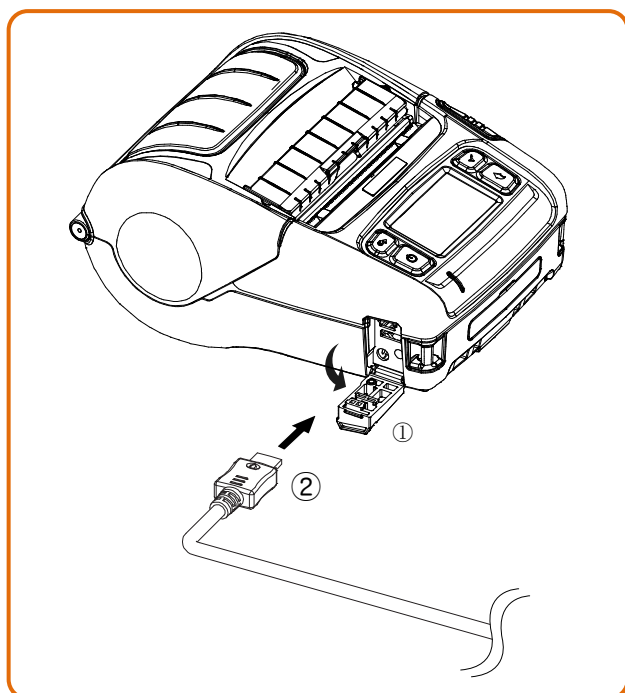
NFC自動ペアリング機能は、ホスト端末からNFC機能に対応している必要があります。NFC自動ペアリング機能は、Bluetoothのペアリングの段階まで対応します。デバイス間の通信のための接続は、追加で行う必要があるため、端末によって「接続できません」などの案内メッセージが表示されることもありますが、これはエラーではなく、正常な動作です。

- 3) プリンターは、Ad-hocモード、ソフトウェアAPモードを利用して無線LANの通信が可能なホスト端末（PDA、PCなど）との接続することが可能で、Infrastructureモードを利用してAPへの接続が可能です。

参考

さらに詳細な接続方法については、Bluetooth接続マニュアルをご参考ください。

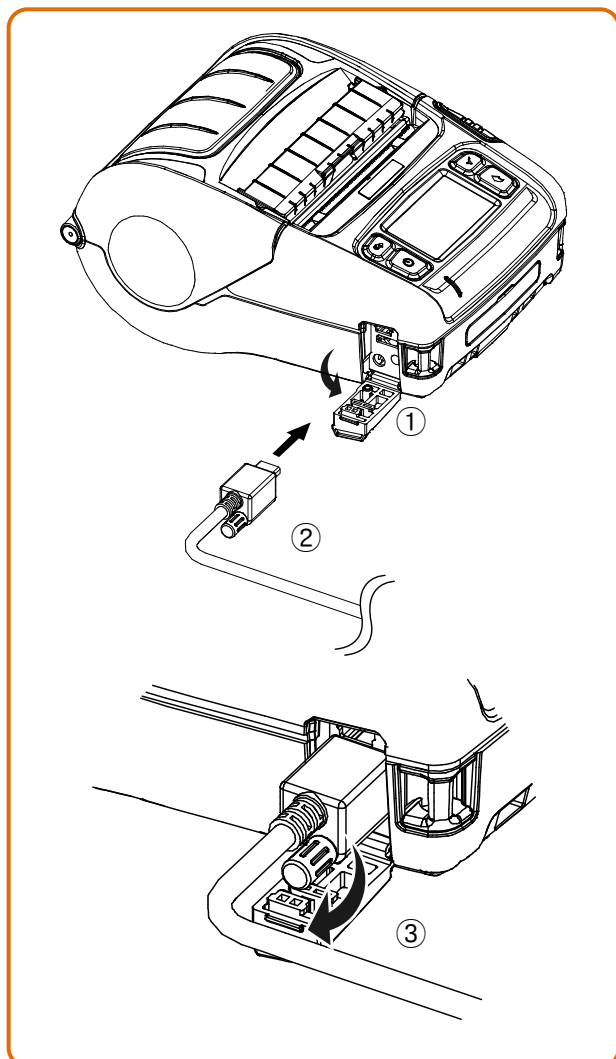
Bluetooth環境（authentication、Encryption、connection mode）および無線LAN環境（IP、SSID、authentication、encryption）の設定内容は、セルフテスト印字で確認することができます。

6-2 インタフェースケーブルの接続

- 1) インタフェース端子の蓋①を開けてください。
- 2) プリンターのケーブル端子にインタフェースケーブル②を接続してください。
- 3) ホスト端末（PDA、PCなど）のUSBポートにインタフェースケーブルを接続してください。

参考

インタフェースケーブルは、USB2.0に対応するミニ5ピンケーブル、または、当社が提供する別売品のシリアルケーブルまたはUSBケーブルがご使用できます。

6-3 固定型インターフェースケーブルの接続

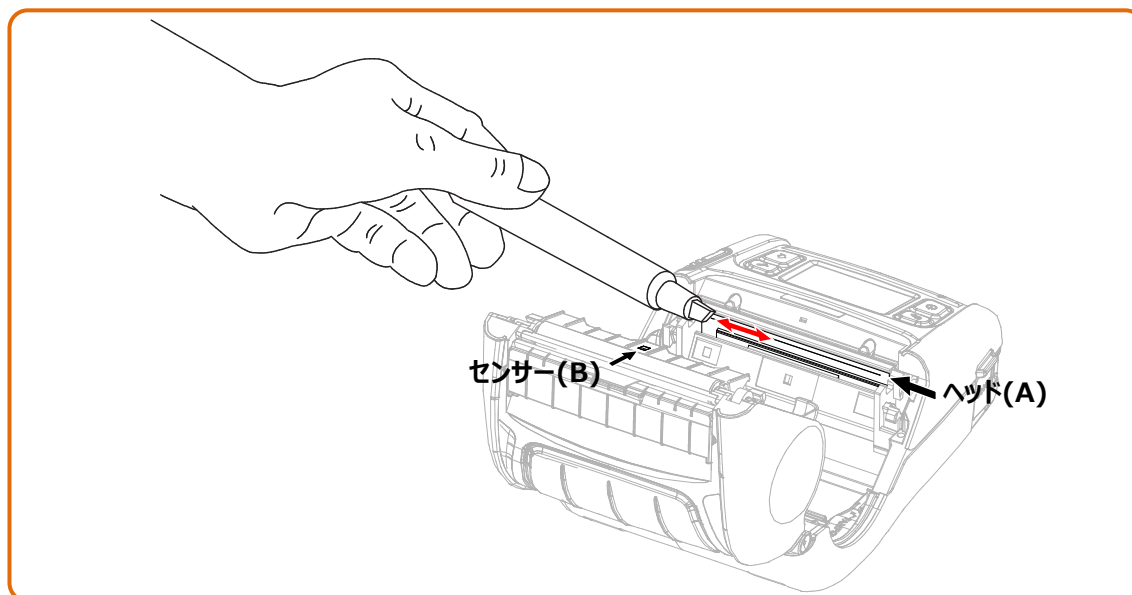
- 1) インタフェース端子の蓋①を開けてください。
- 2) プリンターのケーブル端子にインタフェースケーブル②を接続してください。
- 3) 左図のようにネジ③を回して固定してください。
- 4) ホスト端末（PDA、PCなど）のUSB端子にインタフェースケーブルを接続してください。

参考

固定型インターフェースケーブルは、当社が提供する別売品のシリアルケーブルまたはUSBケーブルがご使用できます。

7. プリンターのお手入れ

プリンター内部に異物が入ると、印字品質が低下することがあります。
この場合、下記のような方法でプリンターを掃除してください。



- 1) 用紙カバーを開け、用紙が挟まっていたりする場合は、それを取り除いてください。
- 2) プリントヘッド(A)をきれいにするため、クリーニングペンを真ん中から外側に向けてプリントヘッド(A)に対してご使用ください。
- 3) クリーニングペンでブラックマークセンサー(B)についている紙粉を拭いて下さい。
(このセンサーは、製品の仕様によって中央、左側、右側のどちらかに位置しています)
- 4) ヘッド(A)を掃除した後、クリーニングペンのクリーニング液が完全に蒸発および乾燥するまでの1～2分間は、プリンターを使用しないでください。
- 5) プリンターに用紙をセットし、カバーを閉じてください。



注意

- お手入れの前には、必ずプリンターの電源を落としてください。
- プリンターが動作している間、プリントヘッド部は非常に熱くなっている状態ですので、ヘッドの掃除のためには、予めプリンターに電源を切り、2～3分間待ってから作業を進めてください。
- ヘッドの掃除の際、手でヘッド部を触れないようにご注意ください。熱くなっている恐れがあります。
- ヘッド部に静電気などが発生しないようにご注意ください。ヘッド損傷の恐れがあります。
- ヘッドにスクラッチなどが発生しないようにご注意ください。
- ライナーレス用紙を使用する場合は、定期的にヘッドを掃除してください。掃除の周期は、ライナーレス用紙の4巻（100m）使用ごとに、または、週に1回以上です。定期的に掃除しない場合、印字品質の低下やプリンターの寿命を早める原因となります。



警告

- ライナーレス用紙は、当社が提供する別売品もしくは、当社が印字品質を保証する商品だけをご使用ください。もしその他のライナーレス用紙をご使用の場合、保証期間以内であっても、無償でのサービスができない場合があります。
- お手入れのツールとしては、必ず当社が提供する別売品のクリーニングペン（PCP-R200II）をご使用ください。

8. 仕様について

8-1 仕様

項目		主な内容	
印字	印字方式	感熱方式	
	印字速度	最大5 ips	
	解像度	203 dpi	
	フォント	10 SLCS内蔵ビットマップフォント 1 SLCS内蔵スケラブルフォント 16 BPL-Z™内蔵ビットマップフォント 1 BPL-Z™内蔵スケラブルフォント 7 BPL-C™内蔵ビットマップフォント 23コードページ ユニコード対応 (UTF-8、UTF-16LE、UTF-16BE)	
	バーコード	1次元 : Codabar、Code 11、Code 39、Code 93、Code 128、EAN-13、EAN-8、Industrial 2-of-5、Interleaved 2-of-5、Logmars、MSI、Plessey、Postnet、GS1 DataBar (RSS-14)、Standard 2-of-5、UPC/EAN extensions、UPC-A、UPC-E、IMB 2次元 : Aztec、Codablock、Code 49、Data Matrix、MaxiCode、MicroPDF417、PDF417、QR code、TLC 39	
	通信コマンド	SLCS、BPL-Z™、BPL-C™	
	センサー	ギャップ、ブラックマーク、カバーオープン、用紙ありなし	
	カッター	マニュアルカッター (ティアバー)	
用紙	タイプ	ラベル用紙	ライナーレス用紙
	外径	最大Ø66mm	最大Ø66mm
	幅	25 ~ 80mm	25 ~ 80mm
	厚さ	0.07~0.15 mm	0.08 ± 0.01mm
信頼性	プリントヘッド	25km (ラベル用紙の場合)、10km (ライナーレス用紙の場合)	
	バッテリー	300回までチャージ可能	
通信 インタフェース		シリアル/ USB、Bluetooth V4.1 (Classic / LE)、NFC自動ペアリング、無線LAN 802.11 a/b/g/n * Bluetoothと無線LANは、無線機能対応のホストデバイスに対してのみ、通信可能	
AC/DC アダプター	入力	電圧 : 100V ~ 240 VAC、50/60 Hz 電流 : 1A	
	出力	電圧 : 9 VDC 電流 : 2A	
バッテリー	タイプ	リチウムイオン電池	
	出力	電圧 : 7.4 VDC (8.4 ~ 6.8VDC) 容量 : 2600mAh	
	充電時間	3時間 * 各充電方式によって充電電流および充電時間は異なることがあります。	

環境条件	温度	プリンターの使用時：-15~50℃ プリンターの保管時：-30~70℃ バッテリーの充電時：0~40℃ *7ページの温度条件を参照
	湿度	プリンターの使用時：10~80% RH（非凝縮） プリンターの保管時：10~90% RH（非凝縮） バッテリーの充電時：20~70% RH（非凝縮）
サイズ		119mm × 159mm × 79mm
重量		本体のみ：584g 本体+バッテリー：694g 本体+バッテリー+用紙：951g 梱包時：約1.2kg
アクセサリ	同梱品	バッテリー、AC/DCアダプター、ベルトストラップ、CD、設置ガイド、用紙ディスク
	別売品	ショルダーストラップ、インタフェースケーブル、固定型インタフェースケーブル、クリーニングペン、シングルバッテリーチャージャー、4連バッテリーチャージャー

8-2 ラベルの材質

- 本製品に使用されているラベルの材質は以下の通りです。
 - 本体前面の「BIXOLON」ロゴシール：PC
 - 銘版ラベル：PP
 - その他のラベル：PET

著作権について

全ての権限は、© BIXOLON Co., Ltd.が所有しています。

本書や製品に使用された著作物は、著作権法によって保護されます。

BIXOLON Co., Ltd.から事前に書面による同意なしで本書および製品に使用された著作物の一部または全てを無断で複製、保存、伝送することは禁じられます。

提供された情報は、本製品に対してのみ該当するもので、他の製品に対しては適用されません。

尚、本書の記載内容によって発生した直接・間接的な損害に対しては、責任を負いません。

- BIXOLONのロゴは、BIXOLON Co., Ltd.の登録商標です。
- その他の全ての商標および製品名は、該当する法人または組織の商標です。

BIXOLON Co., Ltd.は、製品の機能と品質の向上のために、継続的な改善を行っています。

それにより、製品の仕様と本書の内容は、事前の予告なく変更されることがあります。

使用上の注意

プリンターのような電子製品は、静電気によって容易に毀損されることがあります。

静電気からプリンターを保護するためには、プリンターの背面にケーブルを接続・解除する前に、必ずプリンターの電源を落としてください。もしプリンターに静電気による損傷があった場合は、ご購入の販売店へご連絡ください。